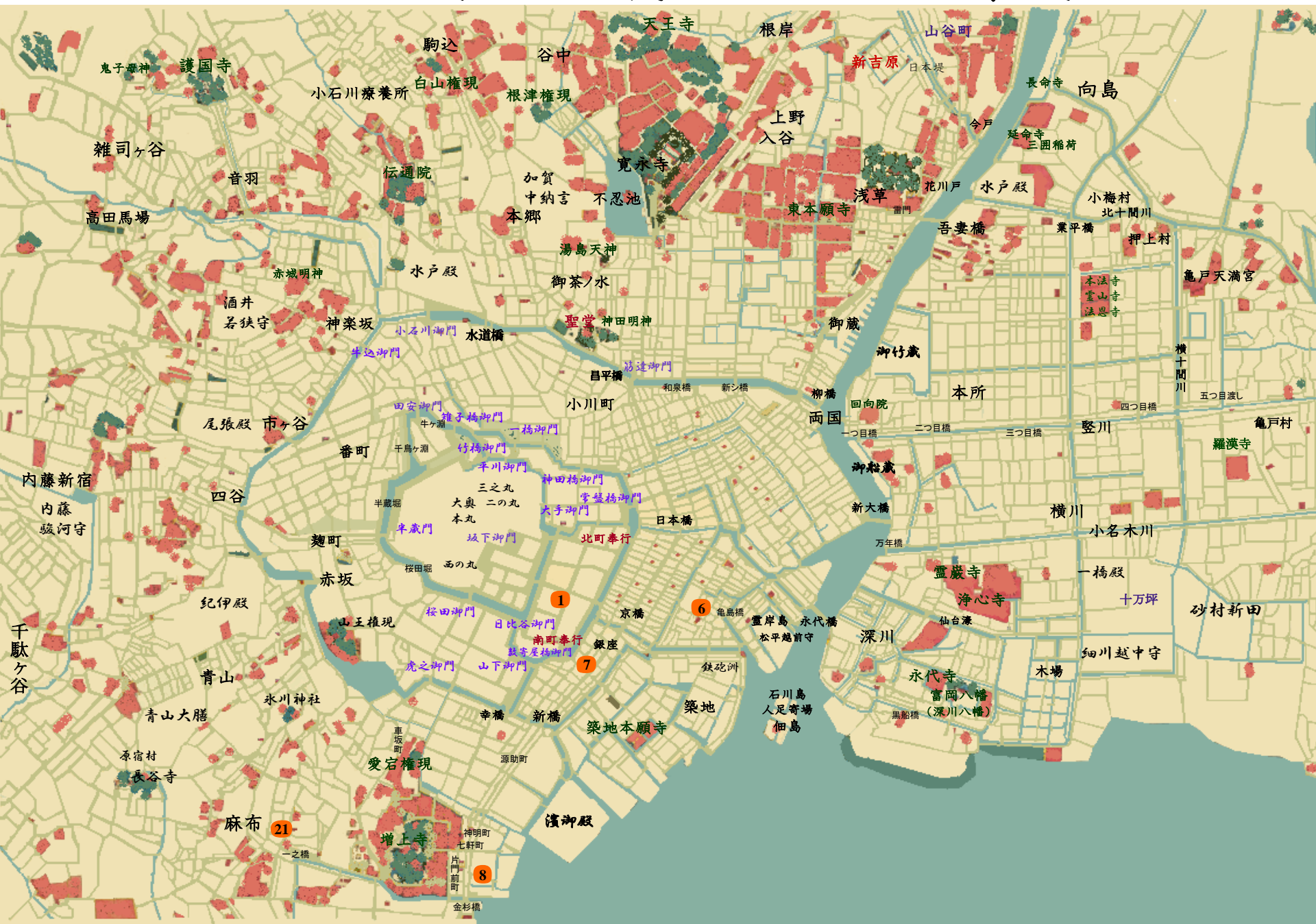


# 密命4・残月剣 刺客 佐伯泰英



かなすぎそうざぶろう さがら  
金杉惣三郎 (相良藩江戸留守居役→市井)

とうしろろう  
= 仙石十四郎 (禁裡御普請)

あやめ (亡き妻)、せいのおすけ (息子)、みわ (娘)

こうじんやきはち  
荒神屋喜八 (火事始末御用)

まつぞう  
松蔵 (小頭) — お由 (元ととやの女中)

とみきち  
富吉 (人足)、新太 (人足)、夏吉 (人足)

かんあみぜんべえ  
冠阿弥膳兵衛 (芝神明の札差) — きさ (女房)

じいちろう  
治一郎 (息子)

たつきち とび  
辰吉 (源助町鳶の総頭取 半次郎の父) — つや (女房)

とうごろう きょう  
登五郎 (芝鳶若頭) — お杏 (女房 膳兵衛の娘)

げんしち  
源七 (ととや)、つね (少女)

いわみてつたろうなりむね  
石見鍊太郎成宗 (一刀流道場主)

よねつかんべえ ひたち  
米津寛兵衛 (常陸鹿島 石見の師)

つなよし いえのぶ いえつぐ  
徳川綱吉 (五代将軍) → 家宣 (六代将軍) → 家継 (七代将軍)

よしむね みつさだ じょうえんいん  
→ 吉宗 (八代将軍 紀州藩主光貞の四男 生母は由利・浄円院)

まなべえちぜんのかみあきふさ  
間部越前守詮房 (側用人)

月光院 (情婦)、絵島 (月光院の御年寄り)

ただすけ ちょうしち  
大岡越前守忠助 (南町奉行)、織田朝七 (内与力)

とうじゅうろう  
西村桐十郎 (北町定町廻り同心→南町)

ふさのすけ しずか  
花火の房之助 (岡っ引) — 静香 (女房 踊り手習い師匠)

さんきち さんじ まさしち  
三吉 (下ッ引)、三児 (下ッ引)、政七 (下ッ引)

徳川<sup>つぐとも</sup>継友（尾張藩主）、宗春<sup>むねはる</sup>（弟）

稲村<sup>きこん</sup>左近（用人）、おかね（妾）

水野<sup>ただゆき</sup>忠之（老中）

巨勢<sup>こぜ</sup>大学頭<sup>だいがくのかみもりよし</sup>守義（柳生<sup>れんやさい</sup>連也齋の直弟子）

倉<sup>くら</sup>林<sup>ばやし</sup>鹿之助、下山<sup>しもやま</sup>多吉、若竹<sup>やすみち</sup>泰道

松平伊賀守忠周<sup>ただちか</sup>（京都所司代）

支倉<sup>はせくら</sup>新太郎（内与力）

小堀<sup>のりのぶ</sup>紀信（禁裡御普請代官）、新庄<sup>まごしち</sup>孫七（若侍 四辻の密偵）

常佐<sup>つねさ</sup>古治衛門<sup>こじえもん</sup>（禁裡御普請監査方与力）

志津<sup>しづ</sup>（小堀の密偵）

五郎藏<sup>みぶ</sup>（壬生の岡っ引）

四辻<sup>よつじ</sup>季次<sup>のりつぐきょう</sup>卿（権中納言）

八条<sup>なほひできょう</sup>直秀卿（八条流継承者）

橘<sup>たちばなしげとう</sup>重藤<sup>へきりゅう</sup>（日置流弓術継承者）、隼<sup>はやたろう</sup>太郎（亡き息子）、ひぬめ（娘）

藤原<sup>にしさんじょうさねさと</sup>孝子（敬礼門院）、西三条<sup>せいりょう</sup>実里（無住心検流）、平林<sup>せいりょう</sup>西雲（実里の師）

宝蔵院<sup>ほうぞういん</sup>覚弦房<sup>かくげんぼう</sup>咏驩<sup>えいたん</sup>、弧月<sup>こげつ</sup>齋牛房<sup>さいごぼう</sup>（槍術）

からとや庄兵衛<sup>ふるぐもあんけん</sup>（漆器工芸）、美津（妾）、古蜘蛛<sup>ふるぐもあんけん</sup>暗軒（九鬼無想流棒術）

紫暈<sup>しうんぜんじ</sup>禪師（南禅寺僧侶）、堀内<sup>ごんたざえもん</sup>権太左衛門<sup>じげんりゅう</sup>（薩摩示現流）

亀甲屋<sup>きっこうや</sup>右近<sup>しつき</sup>（工芸漆器問屋）、鐘卷<sup>かねまき</sup>治左衛門<sup>ざえもん</sup>（富田流）

明珍<sup>みょうちん</sup>慈光<sup>じこう</sup>齋<sup>さい</sup>（刀鞘<sup>とうしょう</sup>拵<sup>こしら</sup>所）

八百稻<sup>やおいね</sup>稻次郎<sup>いねじろう</sup>（八百屋）